

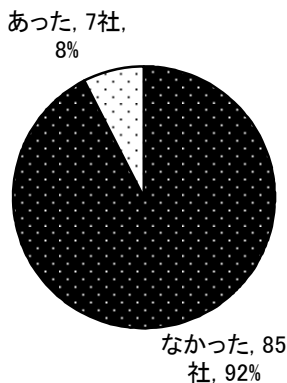
東日本大震災にともなう施設の状況調査アンケート結果

東日本大震災対策本部
災害対策部会

回答 92社 送付 117社
回答率 78.6%

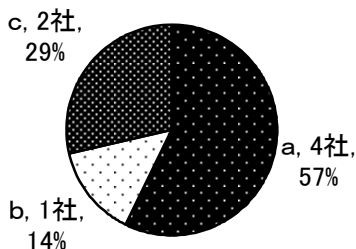
液状化現象について

問1 貴社敷地内において、液状化現象が発生したところがありましたか。
(問1であると答えた企業の方は問2へ、ないと答えた企業の方は問4へ)



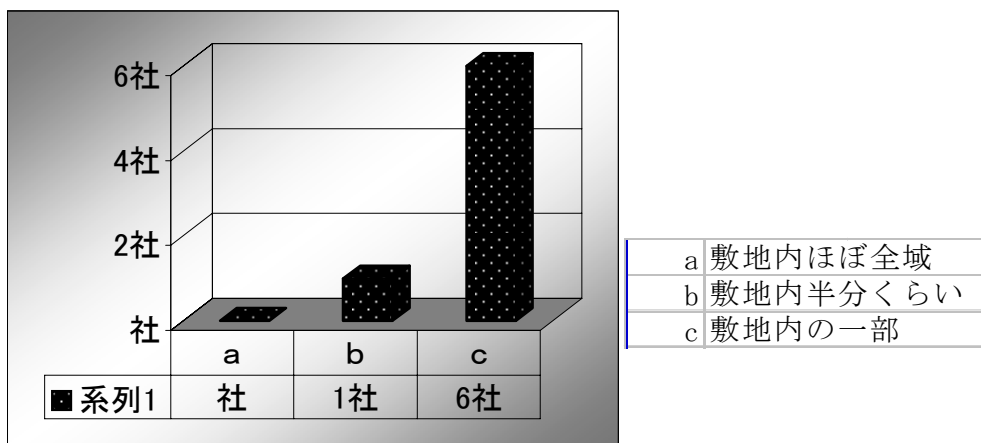
※発生箇所は、東扇島の一部に集中していました。

問2 液状化現象により事業活動に影響がありましたか。(次は問3へ)

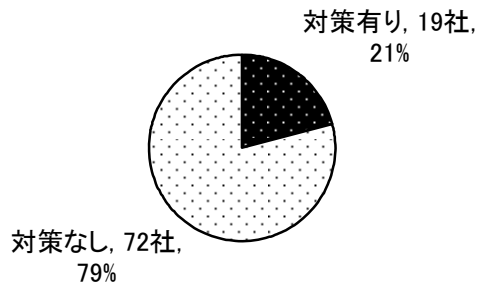


a	影響はなかった
b	影響があったが、すぐに復旧できた。
c	影響があり復旧に時間がかかった。

問3 液状化した範囲はどの位でしたか。(次は問4へ)



問4 東日本大震災以前に液状化対策を行っていましたか。



問5 どのような対策を行っていましたか。(次は問8へ)
例 建物に影響がある範囲を地盤改良した。

地盤改良を実施	17社
杭を支持層まで施工	6社
その他液状化防止策	1社

※複数回答あり

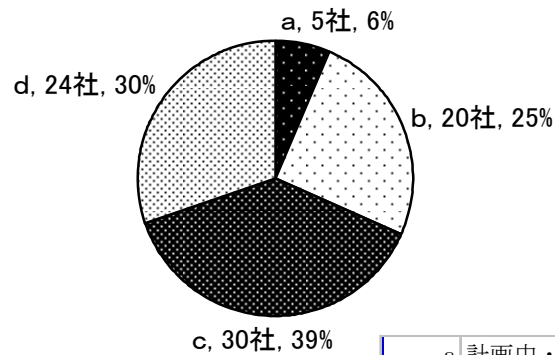
問6 液状化対策を行っていない理由を教えてください。(次は問7へ)

- a 液状化しないと判定されたため
- b 構築物は基礎地盤まで杭を挿入しており液状化は問題ない。
- c その他(下記に具体的に記入して下さい)

a	b	c
10社	33社	31社

想定していない(液状化しない含む)	15社
対策及び費用面で困難	8社
優先順位が低い	3社
検討中もしくは今後行う予定	3社

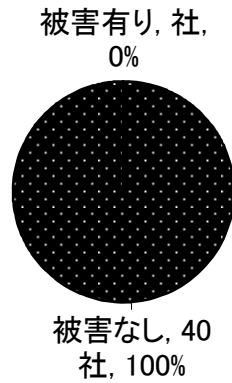
問7 今後の液状化対策についてお聞きします。(次は問8へ)



a	計画中・実施中である。
b	検討中である。
c	必要ではあるが、優先順位が低い。
d	必要ではない。

護岸・係留施設の被害状況について（護岸・係留施設を有していない企業の方は、問11へ）

問8 護岸・係留施設に被害がありましたか。

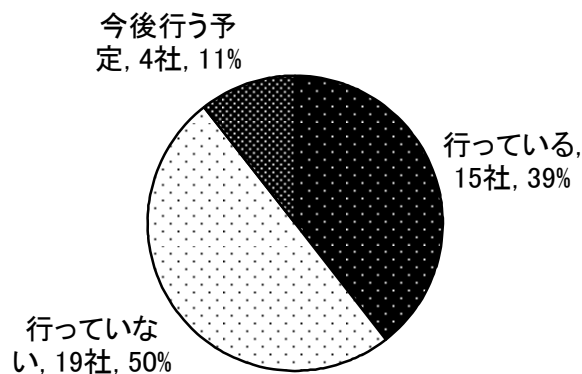


問9 被害の程度を教えてください。また、補修を行いましたか。（次は問10へ）

- a 小規模な被害
(クラック程度)
 - b 中規模な被害
(コンクリートの欠落等)
 - c 重大な被害
(護岸の変形等)
- ア 補修を行った
 - イ 今後補修を行う予定
 - ウ 補修を行わない

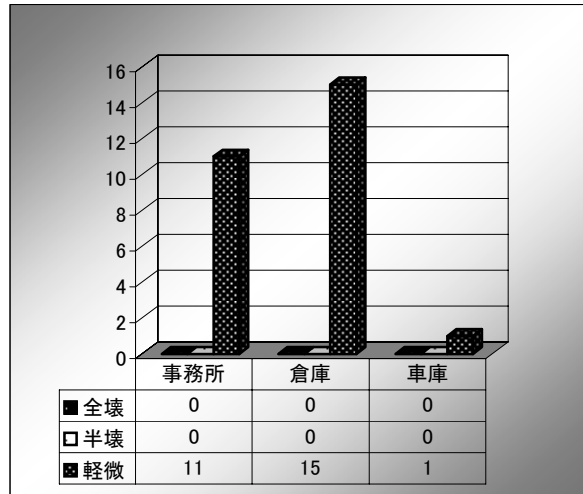
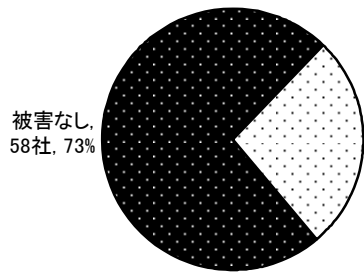
	a	b	c
ア	0	0	0
イ	0	0	0
ウ	0	0	0

問10 貴社所有の護岸・係留施設について、耐震補強工事を行っていますか。また、行う予定がありますか。



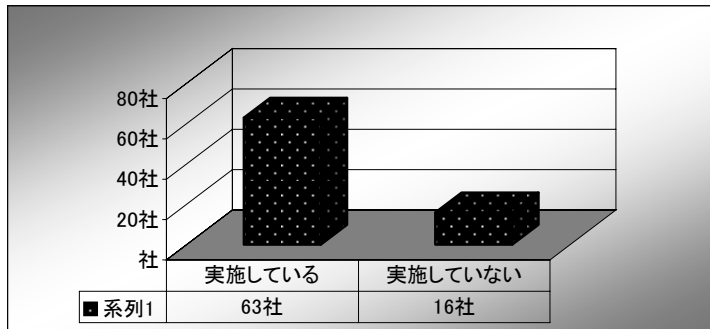
建物被害について

問11 貴社敷地内で建物の被害はありましたか。ある場合は被害程度も教えて下さい。



停電対策について

問12 停電対策は実施していますか。



実施している内容

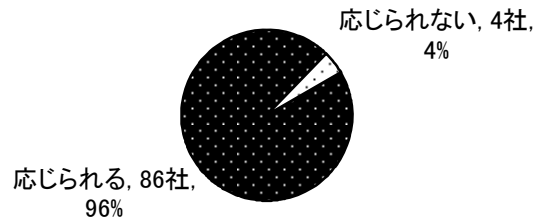
自家発電等の設置	54社
節電実施による対策	6社
他社からの供給	3社

実施していない理由

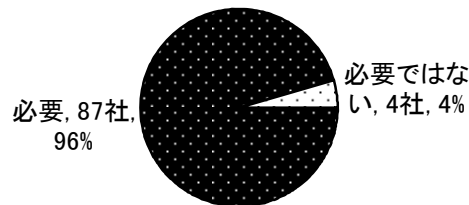
費用面で困難	5社
検討中もしくは今後行う予定	2社
その他	5社

被災情報の提供協力について

問13 今後に発生が懸念される地震等の災害時において、川崎市役所が臨海部の被災状況把握を目的として、被災情報の提供を貴社に求めた場合、情報の提供に応じていただけますか。



問14 貴社として、今後発生が懸念される地震等の災害時に近隣の被災情報が得られるとした場合、近隣の被災情報を必要としますか。



その他

問15 今後の川崎市臨海部における防災、現在対策の取組に向けて、本市に対するご意見ご要望等がありましたらご記入下さい。

帰宅難民対策、避難路の確保について	16社
津波対策について	15社
災害時の情報提供について	13社
その他	5社

アンケートへのご回答ありがとうございました。